

釧路市議会 意見交換会

2026.1.8



目 次

釧路湖陵高校「PoliYouth」との意見交換会 結果概要	1
意見交換の概要※一部抜粋	2
議会広報広聴特別委員長 総括	5

鉏路湖陵高校「PoliYouth」との意見交換会 結果概要

鉏路市議会では、鉏路市議会基本条例に定められた「市民にわかりやすい開かれた議会」を目指し、市民と議員が自由に意見交換する場として、2018年度(平成30年度)から、各団体と意見交換を行う『意見交換会』を開催しています。

このたび、議会広報広聴特別委員会において、「鉏路市の衰退を阻止し、活発だった鉏路市を取り戻す」ことを目的として活動する鉏路湖陵高校の学生が設立した有志団体「PoliYouth」との意見交換会を開催しました。

本意見交換会は、これからの鉏路を担う若い世代が、今後の活動で何をしたいか、どのように活動を進めていくのかといった具体的なビジョンやアイデアについて意見を交わすことを目的として実施しました。

1 開催日時及び場所

日時 2026年(令和8年)1月8日(木) 10時00分～11時30分

場所 鉏路市議会 議長応接室

2 参加者

- (1) PoliYouth 5名
- (2) 報道関係者 2名
- (3) 鉏路市議会 5名

役職等	氏名	所属会派
議会広報広聴特別委員長	板谷昌慶	市民連合議員団
議会広報広聴特別副委員長	夏堀めぐみ	自民市政クラブ
議会広報広聴特別委員	藤井若菜	創志会
議会広報広聴特別委員	松原慶子	公明党議員団
議会広報広聴特別委員	小山秀人	日本共産党議員団

3 プログラム

- (1) 議会広報広聴特別委員長挨拶
- (2) 参加者紹介
- (3) 「まちづくり」をテーマとした意見交換
- (4) 議会広報広聴特別委員長総括

意見交換の概要※一部抜粋

財政と観光業について

【学生】

クルーズ船の運航開始などの動きがある一方で、市外に向けた宣伝・情報発信が十分に届いていないのではないかと。

著名人を呼んで宣伝してもらうなど、「きっかけづくり」を意識した発信が大切ではないかと。

【議員】

集客を促進するためには、ツアーコンダクターをはじめとする各地域の関係者の呼び込みの強化や、旅行者の口コミ、地元住民自身が観光資源に触れ、その価値を自ら発信していくことが大事である。

著名人の起用については、共通の議題としていきたい。

ソーラーパネル設置をはじめとする環境問題について

【学生】

観光業が重要な産業となっているなかで、釧路湿原など貴重な自然は釧路市の大事な資源だと思っている。

ソーラーパネルをはじめとした環境問題に関し、何か現実的な解決策がないかと。

【議員】

市民が声を上げることは大変重要であり、自治体ができる限界として条例制定というのがあると思う。

現在、道や国も動き出しているが、法律等が絡むため、国においてしっかりとした規制が必要と考える。

我々も行政として動ける範囲で活動を継続していきたい。

インフラ整備や老朽化した建物の有効活用について

【学生】

多くの人の定住化を目指す上で、インフラ整備や交通面の充実は重要であり、大雪時の除雪状況や交通面、老朽化した歩道橋や橋などの問題が散見して目立つ。

そういった部分は、暮らす人が増えていく、増やすことを目的にするところで手綱を握っていくところだと考える。

【議員】

除雪は市の重要な課題であり、車椅子利用者が移動できない、高齢者がバス停まで辿り着けないといった現状があるが、市の体制も極めて厳しい状況。

重要な課題の一つとして、今後取り組む必要があると思っている。

春採湖について

【学生】

春採湖の水質は改善傾向にあるが、依然として特定の数値が高い状況にあるため、数値を下げるために今後どのようなことをしていくべきか。

【議員】

春採湖は散策やランニングなど、多くの市民に利用されており、有効活用のための環境整備は重要な取組の一つのため、議会で議論を深めていきたい。

また、市民からの改善を求める声が大きくなれば、改善につながると考える。春採湖水まつりなどのイベントもあるため、環境づくりに取り組んでいきたい。

観光面からの経済活性化について

【学生】

釧路には外国人観光客を含め様々な地域から観光客が来ているが、その多くが滞在者ではなく、日帰りで帰ってしまっていると感じる。

滞在してもらうことが重要と考えるが、どのようにすればいいか。

【議員】

宿泊施設やツアー行程の都合上、釧路が通過点となっている現状がある。

その解決策の一つとして、台湾などアジア系の観光客を対象に動物園や鶴公園などの無料周遊券を配布し、一定の効果は得られたが、決定的な魅力があまりないのが問題だと思う。

まずは我々市民が地域の価値を深く知ることが重要である。



議会広報広聴特別委員長 総括

板谷 昌慶 議会広報広聴特別委員長

この度は、本委員会が開催いたしました意見交換会にご参加いただき、誠にありがとうございました。

議会広報広聴特別委員会では、「開かれた議会」の実現を目指し、市議会での議論や地域の課題を分かりやすくお伝えするとともに、市民の声を議会活動に生かす取組を進めております。

意見交換会では、釧路市の課題や今後のまちづくりについて、貴重なご意見を伺うことができ、大変有意義な機会となりました。

卒業を迎え釧路を離れる皆さんからは、将来釧路のために力を尽くしたいとの力強い言葉をいただき、また、在校生の皆さんからも、活動を引き継ぎ議会との意見交換を続けていきたいとの思いを伺うことができました。頂いたご意見は今後の議会活動に生かしてまいります。

皆様のますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。